

市民意見聴取に係る施策の概要

案件名: (仮称)尼崎市総合交通計画の策定について

局課名: 都市整備局都市戦略推進担当

施策の目的	公共交通の需要減少、新型コロナウイルス感染症等の影響や新たな生活様式の定着を迎え、将来を見据えた交通のあり方を再構築するための総合的な交通計画を定め、令和5年度を目標に策定する。
現状・背景	<p>○本市では、平成29年には「尼崎市地域交通計画」を策定し、過度に自動車に頼ることなく、誰もが移動しやすい交通環境の実現を目指し取り組んできた。</p> <p>○人口減少や超高齢化の進展等による公共交通利用の需要減少などに加え、昨今の潮流として、新型コロナウイルス感染症等の影響、生活様式へのテレワークやEコマースなどの浸透と定着やキャッシュレス決済といったデジタル化技術の革新等により、公共交通を取り巻く社会情勢が変化している。</p>
課題	<p>○令和5年度を開始年度とした「第6次尼崎市総合計画」を策定したことに加えて、令和6年度を目標に「尼崎市都市計画マスタープラン」及び「尼崎市立地適正化計画」を改定中である。</p> <p>○各駅前空間やその周辺において、既存の都市基盤ストックを有効活用し、多様な主体と連携した交流や快適な滞在空間の創出により、地域の活性化にもつながる魅力向上に取り組んでいる。</p> <p>○今後、阪急電鉄神戸線においては、周辺地域のより良い地域社会の形成及び持続的発展並びに環境に配慮した公共交通の利便性向上を目指すため、新駅を設置し、ファミリー世帯の定住転入の促進にも繋げていくこととしている。</p> <p>これらの取組と整合性を取りながら、計画策定を進めていくことが必要である。</p>
施策の策定にあたっての考え方	市民の生活様式や働き方といった活動の傾向が変化するなか、将来を見据えた交通のあり方を再構築するとともに、魅力と賑わいそして回遊性の向上により、暮らしやすさと働きやすさが実感できるまちづくりの推進を目指す総合的かつ計画的な交通計画として策定する。
意見を聴取するポイント	<p>市民の生活様式や活動の傾向の変化を定量的に捉える必要があることから、市民や事業者の皆様を対象としたアンケート調査では、以下のことをお聞きする予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な移動や活動の際に選択する手段(方法) ・移動や活動の目的、理由 など <p>また、意見交換会では、市域全体の課題把握を目的に、交通を取り巻く、地域の特性や課題などもお聞きしたいと考えている。</p>
市民意向調査(ステップ2)の実施手法	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査(令和5年6月頃) 郵送(無作為抽出)+ホームページ(予定) ・市民等向け意見交換会(令和5年10月頃) 各地域の生涯学習プラザで開催(予定)
お問い合わせ先	<p>都市整備局都市戦略推進担当 〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館6F 電話番号(TEL) 06-6489-6620 ファクス(FAX) 06-6488-8883 メールアドレス(Eメール) ama-toshisenryaku@city.amagasaki.hyogo.jp</p>